

令和3年3月16日
都 市 局
街路交通施設課

自動運転時代の都市の将来像や目指すべき施策について議論します
～「令和2年度第2回都市交通における自動運転技術の活用方策に関する検討会」の開催～

国土交通省では、「令和2年度第2回都市交通における自動運転技術の活用方策に関する検討会」を3月18日に開催し、自動運転が普及した時代に求められる都市の将来像や目指すべき施策の方向性について議論します。

国土交通省では、将来的な自動運転技術の活用に向け、自動運転技術の都市への影響可能性を抽出・整理し、自動運転技術の活用についての検討を行うため、有識者からなる検討会を平成29年11月に設置しました。このたび、令和2年度の第2回検討会を下記のとおり開催します。

これまでの検討において、自動運転社会における望ましい都市交通・都市交通施設のあり方について、将来のあるべき姿について議論を進めてきたところ、本年度は、都市におけるQoLの向上に向けた自動運転技術やICT技術活用の方向性及び昨年度に引き続いて交通結節点の段階的な整備方策について検討します。

記

1. 日 時 令和3年3月18日（木）10:00～12:00
2. 実施方法 WEB開催
3. 委員名簿 別紙のとおり
4. 議 題
 - 1) 将来像の実現に向けた交通結節点の段階的な整備方策に関する検討
 - 2) QoLを高める自動運転とICTを活用したサービス等に関する検討
 - 3) ニュータウン分科会、基幹的なバス分科会からの報告
5. その他
 - ・本検討会は、報道関係者に限り傍聴可能（オンライン）とさせていただきます。なお、通信設備の都合により、アクセス回線数に限りがあるため、各社1回線に限定させていただきます。
 - ・報道関係者で傍聴を希望される方は3月17日（水）12時までに以下の通りメールにてご連絡ください。期日までにご連絡いただいた方にWEB会議のURLを送付いたします。
件 名：【傍聴希望】都市交通における自動運転技術の活用方策に関する検討会
本 文：氏名（ふりがな）、所属、連絡先
送付先：webmaster_ri@nikken.jp
 - ・配付資料及び議事要旨は、後日、国土交通省ホームページに掲載します。
 - ・過去の検討会の配付資料及び議事要旨は、同ホームページに掲載しております。
http://www.mlit.go.jp/toshi/toshi_gairo_tk_000079.html

<問い合わせ先>

国土交通省 都市局 街路交通施設課 小路、花房

電話：03-5253-8111(32845)、直通：03-5253-8416、FAX：03-5253-1592

都市交通における自動運転技術の活用方策に関する検討会

委員名簿

(敬称略 50 音順 ○：座長)

糸久 正人	法政大学社会学部 准教授
大串 葉子	椙山女学園大学現代マネジメント学部 教授
小木津 武樹	群馬大学理工学部 准教授
金森 亮	名古屋大学未来社会創造機構 特任准教授
中村 英夫	日本大学理工学部 教授
中村 文彦	横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院 教授
藤原 章正	広島大学大学院国際協力研究科 教授
三好 庸隆	武庫川女子大学生活環境学部 教授
森川 高行	名古屋大学未来社会創造機構 教授
○森本 章倫	早稲田大学創造理工学部 教授